



ロータリーは  
分かちあいの心

# WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail [info@meinain-rotary.com](mailto:info@meinain-rotary.com)



07-08年度 RI会長  
ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

## 名古屋名南ロータリークラブ

■承認/1991年3月8日 ■例会日/火曜日・PM6:30  
■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル  
■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号  
名古屋マリオットアソシアホテル2202号  
TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054  
■会長/大隅 紀郎 ■幹事/杉山 隆秀 ■会報委員長/西村 己恵子

### 西名古屋分区 ガバナー補佐訪問日

#### 第 786 回

2007年9月18日(火) 晴 第10回

斉唱 奉仕の理想

出席 会員 75 名 (出席率算入人数 66 名)  
出席 56 名 出席率 84.85%  
前々回補填率 96.92% (9月4日分)

#### ゲスト

西名古屋分区	ガバナー補佐	杉本 仁至氏
RI 第 2760 地区	地区副幹事	船橋 茂行氏
西名古屋分区	ガバナー補佐幹事	飯田 鳴登氏
西名古屋分区	ガバナー補佐幹事代理	永野 光容氏
ビジター	稲沢 RC 鈴木 程久さん	

#### ◆会長あいさつ◆

会長 大隅 紀郎さん

こんばんは。本日は地区より杉本ガバナー補佐をお迎えして、しっかりと教育していただきました。杉本ガバナー補佐には我々のロータリー活動をご報告致しました。また、本日は遠路はるばる、稲沢 RC の会長エレクトであります、鈴木程久さんがお越し下さっています。ようこそいらっしゃいました。ごゆっくりご歓談下さい。



私が長々と話をし、この後の杉本ガバナー補佐のためになるお話し時間が短くなってしまいますので、私の話はこのくらいにしたいと思います。どうか皆さん、本日はごゆっくりご歓談いただきたいと思います。

#### ◆幹事報告◆

幹事 杉山 隆秀さん

幹事報告はありません。

#### ◆ニコボックス◆

- \* 西分区ガバナー補佐訪問宜しくお願い致します。  
ガバナー補佐 杉本 仁至さん
- \* 地区副幹事 船橋茂行さん、ガバナー補佐幹事 飯田鳴登さん、ガバナー補佐幹事代理 永野光容さんより過分にご協力いただきました。
- \* 稲沢ロータリーから MC で寄らせて戴きました。  
稲沢 RC 鈴木 程久さん
- \* ガバナー補佐をお迎えして。  
川村 繁生さん 細井 俊男さん 宮崎 良一さん  
林 隆二さん 真木 實さん 鈴木 清詞さん

- |         |         |         |
|---------|---------|---------|
| 中西 芳子さん | 児島 徳和さん | 伊藤 圭一さん |
| 水野 俊男さん | 浜田 忠盛さん | 水谷 誠さん  |
| 鈴木 享さん  | 松岡 昭さん  | 小澤 久隼さん |
| 佐々木元彦さん | 小山 慎介さん | 佐々木 真さん |
| 山本 誠一さん | 杉本 勇さん  | 金原 匡彦さん |
| 山本 郁矢さん | 江村 雅夫さん | 川辺 清次さん |
| 猪村 美之さん | 加藤 英敏さん | 森 昭勝さん  |
| 久米 伸治さん | 大隅 紀郎さん | 大橋さなえさん |
| 田中 省三さん | 犬飼りさ枝さん | 坂田 信子さん |
| 本多 利郎さん | 吉木 邦男さん | 杉山 隆秀さん |
| 白藤 憲雄さん | 小野 雅之さん | 黒田 康正さん |
| 中村 勝さん  | 長尾 浅吉さん | 新原 尚さん  |
| 坂本 晃さん  | 鈴井 一博さん | 青木 光輝さん |
| 柴田 照子さん |         |         |

\* 初めて台湾に行つて来ました。台中にある草屯ロータリーの方々大変お世話になりました。ロータリーの友情っていいですね。 鈴木 厚司さん

\* 先日のゴルフ部会遠征、鈴木前部長には大変お世話になりました。金子柱憲プロの特別レッスンは大変参考になり、是非また例会の方にも呼んで頂きたいと思ひます。 児島 徳和さん

\* 遠征ゴルフで幹事様に大変お世話に成りありがとうございました。 森田敏二さん

\* 遠征ゴルフ楽しかったです。幹事の皆様ありがとうございました。 生野 房江さん

\* 20日～26日まで動物愛護週間です。柴でイベント動物フェスティバルをおこないます。

三浦 隆さん

\* 71才の会長の相続対策が終了し“ホッとした”との一言で忙しさが報われました。一日一善。

小坂井重樹さん

本日合計 84,000円 累計 527,000円

#### ◆バナー交換報告◆

●鈴木 厚司さん

先日台湾の草屯にあるロータリークラブとバナー交換をしまりました。親日家の方も多く、非常に良いロータリーの友情を交わすことができました。名古屋へ来た際にはぜひメーキャップをするということでしたので、またお連れできたらと思います。



#### 第788回例会(10月2日)のご案内

ガバナー公式訪問日(瑞穂 RC との合同昼間例会)  
ガバナー 江崎 柳節氏 ホスト: 名南 RC

## ◆ガバナー補佐卓話◆

### ●西名古屋分区ガバナー補佐

杉本 仁至さん

皆さん、こんばんは。名古屋中 RC 所属の杉本仁至でございます。よろしくお申し上げます。



07-08 年度の RI 会長はカナダ・オンタリオ州トレントン RC 所属のウィルフリッド・ウィルキンソン氏であります。ウィルキンソン会長は税務会計事務所ウィルキンソン&カンパニーの創立者であります。社会福祉団体の役員、学校の理事長等々、数多くの要職を務めておられます。ロータリー活動では、インターナショナル・ポリオプラスの委員長をして大活躍をされ、国際的なロータリアンとして有名な方です。

今年度の国際ロータリーのテーマは「ROTARY SHARES ロータリーは分かちあいの心」であります。ロータリーは温かい愛と善意に満ちた親切心をもって、分かちあいの心でつながっていきこうとっております。ロータリーは分かちあいの心を共有し、会員拡大のためにポリオ撲滅運動をはじめとするいくつかの奉仕活動のために、ロータリークラブを充実させ、楽しいクラブになるために、分かちあいの心で協力し、分担しあい、助け合い、世界の隅々までが平和で幸せになるように、力強く実践しようと呼びかけております。

2760 地区について話をさせていただきます。国際ロータリー 2760 地区のガバナーは江崎柳節様です。小牧 RC の会員で、名古屋市立大学出身のお医者様です。医療法人柳節会江崎外科内科の名誉院長をされています。

2760 地区の運営方針は「違いをもたそう One Difference」です。「クラブの魅力を高め、クラブの基盤を強化しましょう」、「クラブのニーズに合った、成果の多い奉仕活動をしましょう」、「ロータリー財団、米山奨学会に参加、寄付のお願いをしたい」、「クラブの枠を超えたロータリー指導者の育成をしてほしい」、「あらゆるレベルの会合に出席し、自己研鑽をしてほしい」以上、5つの方針に協力をお願いしたいとっております。よろしくお申し上げます。

ロータリーというのは 1900 年代の初めにアメリカ・シカゴにてポール・ハリスはじめ 4 名のメンバーで誕生しました。当時のシカゴは大不況で、町は荒れに荒れ、商道德、モラルもなく、どんなことをしても儲けた者勝ちという時代でありました。こういう時代だからこそロータリーは誕生したのだと思います。

しかしそれから 100 年以上が経ち、初期の理念が薄れ、クラブにも指導性がなくなりつつあります。クラブの運営もマンネリ化し、会員数も減少しています。事実、日本のロータリアン人口も最大 14 万人だったのが 10 万人を切る状況です。

国際ロータリーはこのことをたいへん心配し、対策を練り、全世界に指示・指導を始めました。こういう状況下での江崎ガバナーの運営方針であるということをご承知おき下さい。

その対策である CLP (クラブ・リーダーシップ・プラン) につきましても、詳しくはガバナーが直接話されると思います。ただし、これは採用するかしないかはそれぞれのクラブで議論し、決めていただければいいと思います。まったく採用しない、あるいは一部のみの採用ということでもいいかと思っております。

ここで 2760 地区からのお願いがあります。10 月 2 日に江崎ガバナーがこちらを訪問いたしますが、そのと

きの食事はカレーやサンドイッチ程度に抑えていただきたい。世界にはロータリアン 1 食分の食事代が 1 ヶ月分の食費だという人々もいます。どうかご協力をお願いします。

次にガバナー補佐からのお願いです。平成 22 年に名古屋城築城開始 400 年を迎えます。名古屋市はじめ、各種団体が名古屋城本丸御殿復元を目指しています。これをロータリークラブも応援しようではありませんか。「尾張名古屋は城で持つ」というように、当地区は文化・技術レベルの高いところでもあります。後日松原名古屋市長が直々にこちらのクラブを訪問し寄付のお願いをしたいと思います。その際はどうかよろしくお祈りします。

さらにもう 1 点、お願いがあります。インターシティ・ミーティング (IM) が、来年 2 月 18 日 (月)、名古屋観光ホテルにて行われます。講師には「国家の品格」著者であり、お茶の水女子大教授の藤原正彦氏をお迎えします。ぜひ多数の皆様方のご参加をお願いいたします。

ここからは、最近のロータリーについて、私の思うところを述べさせていただきます。

私は 35 歳のとき、名古屋中 RC に入会させていただきました。入会審査は大変厳しく、一業種一人の原則も厳格でした。当時はロータリーバッジを忘れたら罰金。服装、身だしなみ、言葉遣いも厳しく、100% 出席は当たり前です。長幼の序もしつかりし、気持ちのよいあいさつが飛び交っておりました。ロータリークラブ、ロータリアンともにプライドが高く、グレードの高いものでありました。

先ほどもお話ししましたように、現在はロータリーに魅力がなくなりつつあります。会員数が減少した結果、会員拡大優先ということで、ロータリーの入会基準、入会審査も変わり、また運営方法も変化し、お願いだからぜひ入会してくださいの姿勢に変わってしまいました。そしてロータリーを愛し、憎まれても文句を言ったり、指導する人も少なくなりました。名古屋名南 RC は、歴史、文化、伝統があり、その格式、風格が大変素晴らしいクラブであります。ぜひ、ロータリーの本当のよさを守り続けてほしいと思っております。

最後になりましたが、ロータリークラブは全世界に 168 カ国、530 地区、3 万 2,500 クラブ、120 万人の会員がいます。そして会員には色々な人がいます。国、言葉、宗教、政治、文化、習慣、哲学、多くの違いがあります。作家の五木寛之氏は「人は皆大河の一滴」と言っております。氏の言葉を借りれば、ロータリー会員一人一人は、一滴、一滴であります。一つのクラブはせせらぎであり、さらにいくつかのせせらぎが集まり、小川となります。さらにいくつかの小川が集まり、川となります。さらに、世界中の 120 万人の一滴、一滴が集まり、ロータリーの大河となります。ロータリーの大河が世のため、人のためにとうとうと流れることを願うものであります。

私はロータリーを 30 年以上やらせていただき、年老いてまいりました。それでも、今日はこれから生きていく人生の中で一番若い日であります。また、明日も私の残された人生の中で一番若い日であります。皆さんも同じです。残された人生の中で今日が一番若い日であります。明日もまた一番若い日であります。お互いに若い、若い、若いという気持ちで頑張っていこうではありませんか。ご清聴ありがとうございました。